資料提供	
令和４年９月１２日	
担当課 （担当者）	教育人材開発課 （漆原）
電　話	0857-26-7539

青谷高等学校における個人情報流出について

青谷高等学校において、メールアドレスをＢＣＣではなく宛先に貼り付けて送信したことにより、１６０人のメールアドレスを受信者が相互に確認できる状態となったことが判明しましたので、その状況とその後の対応について報告します。

１　発覚日時

令和４年９月１１日（日）午前１１時２６分頃

２　概要

・青谷高校の職員Ａは９月１１日午前１０時４０分、９月２４日（日）に一般財団法人が主催する対面合同学校説明会（東京開催）への参加の可能性がある方に対して、学校別説明会への参加を促すメールを送信する際、参加の可能性がある方のメールアドレス１６０人分を誤ってＢＣＣではなく宛先に貼り付けて送信。

・午前１１時２６分、受信者Ｂから、「個人情報漏洩ではないか。」との返信メールがあり事案が発覚。

３　誤って流出した情報

・対面合同学校説明会への参加の可能性がある方１６０人分のメールアドレス。

４　原因

・職員Ａが参加依頼のメールを送信する際、本来ＢＣＣへ貼り付けすべきところを、誤って宛先に貼り付けたことによる。

５　対応状況

・９月１１日午前１１時４６分にメールの受信者１６０人に対して、謝罪とメールの削除依頼を送信。

・９月１２日以降メールの受信者１６０人に対して、電話で謝罪を行うとともに不審なメール等の被害について確認し、メールの削除依頼を行う。

６　再発防止策

・個人情報を取扱う事務については改めて校内研修会を行うなど、メール送信時の基本的なマニュアルについて再度徹底させる。